

三鴨小だより

学校教育目標

やさしい子 かしい子 たくましい子

第19号

発行日 平成30年11月29日

発行者 三鴨小学校長 廣田 昌英

ささやかな葛藤

11月14日(水)、この日はみごとに秋晴れの中、2年生が藤岡図書館まで校外学習に出かけました。移動手段は市有バスです。しかし、2年生は人数が多いので1台では全員が乗り切れません。そこで、岩舟中からスクールバスをお借りしました。その運転手は.....尾林さんなんです。いろいろな形で本校を支えてくれてるんです。

さて、出発前に校舎前に整列です。私から「ルールを守って楽しく行って来てください。」と話した後、小さめの声で「行ってらっしゃい」と言うと、何かを察した2年生、やはり小さめの声で「行って来ます!」と返してくれました。校舎3階を見上げて誰も顔をのぞかせません。ふふ、ゴメンね、5年生。2年生は密かに出かけるね。

その後、5年生の教室をのぞいてみると算数の授業中で、みんな真剣に図形の角度を求める問題に取り組んでいました。さすがは5年生。頑張ってるね!やる時はやるね!でも.....今朝の2年生の出発、なんだかちょっとだけ物足りなかったのは私だけでしょうか?

成長の素

ある教室の廊下側に、「みかもっ子フェスティバルを振り返って」という掲示物があり、それはクラスの一人一人が自分の思いを書き込んだものでした。特筆すべきはその内容です。頑張ったことや楽しかったことはよく書かれることがあるのですが、ここには「できるようになったこと」も書き込まれていたのです。つまり、プラスの自己評価です。「たくさんの人の前で発表できるようになった」「歌に合わせて手話ができるようになった」「明るく大きな声で発表できるようになった」など、自分で感じた成長の手応えを記載しているのです。これはすばらしいことですよね。自分の成長を感じることは、更なる成長への原動力となるに違いありません。うれしいですね。調子に乗ってどんどん伸びていってほしいものです。

キラリとセンスが!

プール横の校門から登校した児童は、必ず掲示板に貼られている今月の行事予定表を見て、今日のできごとを確認してから校舎に入ります。行事予定表の作者は大橋さんです。年度当初は「どうして図書事務員の大橋さんがこんなことまでやってくれるの?」と疑問に思っていました。ご本人によると「子どもたちが楽しそうに見てくれるので...」だそうです。ありがたい話です。さらに、給食配膳室の隣に掲示版があり、常に素敵で楽しい掲示物で飾られています。そしてこれも大橋さんなんです。フェスティバルまでは子どもたちが元気に発表しているディスプレイでした。そして今は...クリスマスバージョンのディスプレイとなっています。ツリーに見立てた掲示板に7つの大きなリースを貼り、その内側には各クラスの代表的な集合写真が飾られています。例えば6年生なら修学旅行で撮影した集合写真といった具合です。子どもたちはその中の自分を見つけてはニヤニヤとご満悦です。まったくたたくさんの引き出しを持っている貴重な存在です。さて、正月バージョンはどんなディスプレイなのでしょう?今から楽しみです.....なんて言ったらプレッシャーかな?皆さん、ご来校の際はぜひ見てくださいね。

おめでとう!

11月24日(土)、河内先生の結婚披露宴に参加してきました。新婦が長野県の御出身だそうで、河内先生の出身地である足利市との間にある軽井沢で行われました。軽井沢は既に吐く息が白く、こちらでの真冬に近い気候でした。しかし、披露宴は会場入口付近に6年1組からのメッセージが飾られ、河内先生の大学時代の御友人や、現在所属しているテニスクラブの仲間たちに囲まれたとても温かいものでした。河内先生、奥様同様にこれからも三鴨の子どもたちをよろしくね。

